

(公社) 国際経済労働研究所主催
組合役員向けワークショップ

ダイバーシティ & インクルージョン はなぜ必要？

—ジェンダーの視点から—

2024年4月23日 (火)

13:30～16:30 [対面開催]

場所：大阪府立労働センター エル・おおさか

お申込み方法等

対象者 労働組合役員（その他、テーマに興味のある方ならどなたでも）

定員 30名

参加費 一般 3,000円（税込）、正会員 2,700円（税込）
上記は1名分（同じ組織から複数名参加される場合は人数分の参加費が必要です）

会場 大阪府立労働センター エル・おおさか「研修室2」
Osaka Metro谷町線・京阪電鉄「天満橋駅」より西へ300m
Osaka Metro堺筋線・京阪電鉄「北浜駅」より東へ500m
<https://www.l-osaka.or.jp/access/public/>

参加方法 事前申し込みが必要です
下記URLまたはQRコードよりお申込みください
<https://forms.gle/hXH45fgfD3Trvike8>

※お支払い方法については、お申込み後に別途ご連絡いたします

キャンセル規定

参加者の変更・キャンセルをされる場合は、事前にご連絡をいただきますようお願いいたします。
なお、セミナー開催日の7日前から当日のキャンセルについては、参加費全額のキャンセル料が発生します。
できるだけ代理の方にご参加いただきますよう、お願いいたします。

ワークショップの参加にあたってご不安な点やご希望などがあればお申し込みの際「通信欄」にてお知らせください
例えば「会場に段差がないか」「音声の文字化や手話通訳が必要」など。
皆さんが快適に参加できるように一緒に考えさせていただきます。

ワークショップの詳細は裏面にて記載



SCAN ME!

こんな経験をしていませんか？

ダイバーシティ&インクルージョンの取り組みを進めたいけれど「もう会社がやっている」「そんなことよりも…」と言われて、それ以上何も言えなくなってしまった…



「やるのは当然」「やることありき」で、なぜダイバーシティ推進が必要なのか、組合で取り組む意義が実はよく分かっていない…



ワークショップ後のあなた（イメージです）

心あたりのある方、自分の中で「これだ」と言えるものを一緒に探してみませんか？

目的と背景

ダイバーシティ&インクルージョンを推進していくのは、会社の人材確保や事業の活性化による収益拡大のためだけでしょうか？

もちろん、そうした視点も重要です。しかし、社会に生きるあらゆる人たちの尊厳が当たり前を守られること、生産性の有無などで切り捨てられてはいけないこと、このような視点をもっと重要なはずで、私たち一人ひとりにとってダイバーシティ&インクルージョンがなぜ必要なのかを話し合う中で自分たち自身の言葉を見つけ、労働組合発信の新しいムーブメントを起こしていきたいと考え、この企画を立ち上げました。

当日は、研究員による話題提供とグループワークの2部構成を予定しています

第1部：話題提供

①ジェンダーを取り巻く偏見やステレオタイプー多様性から多認性へー 鈴木文子

性別やジェンダーの話題は身近にあふれているからこそ、それらを取り巻く偏見やステレオタイプは根強く、女性活躍もまだまだ実現していない現状があるように思います。自身の無自覚さにも向き合いながらお互いを認め合っていくにはどうすればいいのか、労働組合を通じて何が出来るのか皆様と考えていきたいです。

自己紹介：セクシュアル・マイノリティに対する偏見や差別がなぜ維持されてしまうのか、そうした社会問題に心理学の立場から取り組みたいと考え、研究を続けています。【主要論文】鈴木・池上（2020）「カミングアウトによる態度変容ージェンダー自尊心の調整効果ー」心理学研究, 91, 235-245.

②男性たちにとってのジェンダー平等ー当事者として取り組むためにー 尾崎俊也

ジェンダー研究の知見と私の研究経験を紹介しながら、男性たちがひいてはさまざまな立場の当事者が、アクションを起こし組織と自らを肯定的に変えていく方法を議論したいと思います。

自己紹介：個人の研究としては、DVや虐待をはじめとした社会病理と男性性（男らしさ）に関する理論研究とフィールドワークに取り組んできました。経労研でみなさんと考える場が得られたことを大変嬉しく思います。【主要論文】尾崎（2018）『男性性を理解する分析概念の探求ーヘゲモニックな男性性とサラリーマン研究を事例に』未来共生学, 5, 225-244. 尾崎（2018）『モダニティの社会学から接近するDV加害研究ー個人化と男性性』現在の社会病理, 33, 41-53.

第2部：グループワーク

少人数（2～3人）のグループで行います

グループの中で役割（組合で取り組みを進めたい人、進めたくない人、曖昧な態度の人、など）に分かれて、ロールプレイを行います。

話題提供の内容なども参考にセリフを考えながら、自身の言葉でダイバーシティ&インクルージョンに取り組む意義について語れるようになることを目指します。

※グループ分けやシナリオ等は当日ご説明します。



ご質問などがございましたら、お気軽にお問合せください。



（公社）国際経済労働研究所 ダイバーシティ&インクルージョン研究チーム
〒540-0031 大阪市中央区北浜東3-14 大阪府立労働センター4F
TEL：06-6943-9490
Email：diversity_inclusion@iewri.or.jp